

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	岩手看護専門学校
設置者名	一般財団法人 岩手済生医会

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
看護専門課程	本科	夜・通信	81単位	9単位	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

シラバス(冊子)に記載し公表する。入手を希望する場合は本校事務室までご連絡ください。
--

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	岩手看護専門学校
設置者名	一般財団法人 岩手済生医会

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	学校関係者評価委員会
役割	<p>学則第2条の定めによる岩手看護専門学校評価規程に基づき設置された委員会であり、学校が実施した自己評価の結果を基本として、教育理念、教育課程、進路、就職、学生募集などの項目について学校評価することを役割とするが、この取り組みを通じて、関係者、教員、職員とも課題やニーズを共有し看護教育の質向上や学校運営の改善にフィードバックさせることを目的としている。</p> <p>当該委員会は、既定の定めにより校長が委嘱する3名以上の委員により構成される。</p> <p>規定により委員長は、委員会による評価結果に基づき報告書を作成し、校長に提出しなければならない。校長はそれを受け「学校運営委員会」に、それを報告し、教職員に周知を図り、学校関係者評価の結果を活用し、次年度以降の教育活動及び学校運営等の質の保証と向上に努めるものである。</p>

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
岩手県看護協会会長	2024. 6. 25～ 2026. 7. 31	
岩手医科大学 教育教養センター長	2024. 6. 25～ 2026. 7. 31	
三田記念病院 副院長	2024. 6. 25～ 2026. 7. 31	臨地実習病院
中津川病院 看護師長	2024. 6. 25～ 2026. 7. 31	卒業生
岩手看護専門学校後援会 会長	2024. 6. 25～ 2026. 7. 31	保護者
(備考)		

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	岩手看護専門学校
設置者名	一般財団法人 岩手済生医会

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>教育理念、教育目標等は「保健師助産師看護師学校養成所指定規則」(以下指定規則)「看護基礎教育カリキュラム」に沿って、策定している。授業計画書(シラバス)は12月～2月頃にかけて担当教員が、授業内容、到達目標、成績評価の方法等を記載し教員会議において審議の上承認される。作成した授業計画書(シラバス)は年度初めのオリエンテーション時に配布し、内容を説明している。</p> <p>本校教員は指定規則に則り、全員が実務経験のある看護師、保健師、助産師である。専門科目の多くは、岩手医科大学附属病院をはじめ多くの病院の医師・歯科医師・看護師、薬剤師、社会福祉士等が担当し、その実務経験を十分に活かしつつ実践的教育を行っている。これらの実務経験のある教員等による授業科目はシラバスに掲載し周知している。</p>	
<p>授業計画書の公表方法</p>	<p>シラバス(冊子)を学生と教職員全員に配布 学校事務室に設置しております。入手希望の方はご連絡下さい。</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>学修成果の評価については、学則・学則細則に則り、授業終了後、2週間以内に単位認定試験を実施し、実技、実習記録、授業態度などを含めて科目の特性に合わせ、総合的に評価している。受験資格や合否基準等は学則細則において定め、学生全員に配布する学生要覧で周知を図っている。</p> <p>各科目の評点は100点を満点とし、100～80点(優)、79点～70点(良)、69点～60点(可)、60点未満(不可)とする。再試験、再々試験で合格した場合の評価は「可」とする。各科目の評点は事務室において取りまとめ資料を作成し学校運営委員会において当該年度の単位認定及び卒業認定を行っている。「可」以上の評価を得た者は当該科目の所定の単位を付与される。</p>	
<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)	
<p>学生の学習意欲向上を図ること、教員の学習指導等に活用することを目的として、全履修科目の評価点数の平均点（年度単位）を客観的指標としている。</p> <p>成績判定後は、担任から学生個々に成績を開示し、必要な指導と適切な助言を行っている。当該指標の設定については学生便覧(冊子)に記載している。</p>	
客観的な指標の算出方法の公表方法	シラバスに記載し学生教職員全員に配布。学校事務室に設置している。入手希望の方はご連絡下さい。
4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。	
(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)	
<p>入学時に実施する新入生オリエンテーションにおいて学生便覧を用いて以下について説明している。</p> <p>本校の教育の理念である「人間愛に基づいた豊かな人間性を養い、専門的知識・技術を修得し、看護の援助を必要としている人々に、看護を提供し、もって、人間の健康及び福祉の向上に貢献できる看護師を育成する。」に基づいて教育目標を設定し卒業時の到達目標を定めている。</p> <p>①人間として高い感性を持ち、人間愛や倫理観に基づいた豊かな人間性を養い、常に自己啓発を目指して自主的学習ができる。</p> <p>② 基本的看護の知識・技術・態度を習得し、科学的根拠に基づいた看護を実践するため、進展する医療社会に対応できる観察力、判断力、応用力、問題解決力を身につける。</p> <p>③保健・医療・福祉と連携をはかりながら、社会のニーズに応え、家庭生活や地域社会性を踏まえて高齢化社会にも対応できる看護の役割を果たし社会に貢献できるようになる。</p> <p>以上を踏まえ、卒業要件として学則に定める期間在学し、既定の出席日数の3分の2以上の出席があり、必要単位を修得したものについて学校運営会議に諮り卒業を認定する。</p>	
卒業の認定に関する方針の公表方法	学生便覧へ記載し学生教職員全員に配布。学校事務室に設置している。入手希望の方はご連絡下さい。

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	岩手看護専門学校
設置者名	一般財団法人 岩手済生医会

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.iwate-kango.jp/
収支計算書又は損益計算書	https://www.iwate-kango.jp/
財産目録	https://www.iwate-kango.jp/
事業報告書	https://www.iwate-kango.jp/
監事による監査報告（書）	https://www.iwate-kango.jp/

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療分野		看護専門課程	本科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	102 単位	79 単位	0 単位	23 単位	0 単位	0 単位
		102 単位					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
120 人		107 人	人	11 人	97 人	108 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 教育理念、教育目標に掲げた人材を育成するために、「基礎分野」、「専門基礎分野」、「専門分野」、「統合分野」の中の授業科を基礎から専門分野まで体系的に学習できるように編成している。科目の特性に応じて授業方法（講義・実習）を設定し、臨地実習に重きをおいたカリキュラムを策定している。
成績評価の基準・方法
（概要） シラバスに、授業科目ごとに学修成果を評価するための基準を明示している。試験は筆記、レポート提出、技術試験で行い、臨地実習においては実習先指導者よりの他者評価を含めた総合的評価を行っている。評価は、100～80点（優）、79点～70点（良）、69点～60点（可）、60点未満（不可）とする。
卒業・進級の認定基準
（概要） 所定履修時間の2/3以上出席した者が単位認定試験を受験し、60点以上得た者を合格とする。再々試験で合格しなければ単位を取得できない。所定の単位を修得した者は学校運営会議の議を経て校長が進級を認定する。また、3年以上在学し卒業に必要な単位を習得した者は、学校運営委員会の議を経て校長が卒業を認定する。

学修支援等 (概要)

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
36人 (100%)	0人 (%)	36人 (100%)	0人 (%)
(主な就職、業界等) 大学病院、一般病院、診療所			
(就職指導内容) 学生の目指す方向性を尊重しながら、適正・能力にふさわしい職場を選択できるよう支援している。			
(主な学修成果(資格・検定等)) 看護師国家試験受験資格、保健師、助産師養成所受験資格 養護教諭養成課程受験資格、大学3年への編入試験受験資格、専門士称号			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
119人	5人	4.2%
(中途退学の主な理由) 進路変更		
(中退防止・中退者支援のための取組) 個人面談、三者面談、スクールカウンセラーによるカウンセリング		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
本科	280,000 円	360,000 円	590,000 円	実習指導料、施設設備費、管理維持費等
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				
入学時奨学金貸付制度 三田医学奨励会奨学制度				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 岩手看護専門学校 自己点検・自己評価報告書(冊子)を学校事務室で希望者に配布		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 学校が実施した自己点検・自己評価の結果を基本として、学校外の関係者(卒業生、保護者、関係業界等)により構成された委員会が、教育理念、教育課程、進路・就職、学生募集などの項目について評価を行う。この取り組みを通じて、関係業界等と学校相互の課題やニーズを共有し、教育水準の質向上や社会的使命を達成する。 規定により委員長は、委員会による評価結果に基づき報告書を作成し、校長に提出しなければならない。校長は9月に開催する学校運営委員会において報告し、教職員に周知を図り、学校関係者評価の結果を活用し、当年度及び次年度以降の教育活動及び学校運営等の質の保証と向上に努めるものである。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
岩手県看護協会 会長	2024. 6. 25～2026. 7. 31	関係業界
岩手医科大学 教養教育センター長	2024. 6. 25～2026. 7. 31	教育有識者
三田記念病院 副院長	2024. 6. 25～2026. 7. 31	関係業界
中津川病院 看護師長	2024. 6. 25～2026. 7. 31	卒業生
岩手看護専門学校後援会 会長	2024. 6. 25～2026. 7. 31	保護者
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 岩手看護専門学校 学校関係者評価報告書(冊子) 学校事務室で配布		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

<https://www.iwate-kango.jp/> 学校案内（冊子）学校事務室で配布